

Question	Answer
1 細胞が限界まで分裂を繰り返し、分裂・増殖出来なくなった状態を細胞老化という。	1 <input type="checkbox"/> ○
2 細胞のダメージ蓄積の結果、細胞老化が生じるとする説をテロメア説という。	2 <input type="checkbox"/> ×：テロメア説 → エラー説
3 加齢により、細胞膜の流動性が高くなる。	3 <input type="checkbox"/> ×：高くなる → 低くなる
4 加齢により、核や核小体は小さくなる。	4 <input type="checkbox"/> ×：小さくなる → 大きくなる
5 加齢により、ミトコンドリアの大きさは小さくなる。	5 <input type="checkbox"/> ×：小さくなる → 大きくなる
6 加齢により、体内水分量は減少し、高齢者では約50%となる。	6 <input type="checkbox"/> ○
7 加齢による体内水分量の減少は、主に細胞外液量の減少によって生じる。	7 <input type="checkbox"/> ×：細胞外液量 → 細胞内液量
8 脳容量の減少は、脳全体で一様に生じる。	8 <input type="checkbox"/> ×：部位により異なる。
9 脳容量減少は前頭前野で著明である。	9 <input type="checkbox"/> ○：他に、感覚運動関連領域や海馬などで著しい。
10 視覚野は加齢による影響を強く受ける。	10 <input type="checkbox"/> ×：受けにくい。
11 一般的に、加齢により筋量は減少する。	11 <input type="checkbox"/> ○
12 速筋と遅筋を比較すると、加齢の影響は遅筋で大きい。	12 <input type="checkbox"/> ×：遅筋 → 速筋
13 老視は、毛様体筋の萎縮や水晶体の弾力低下によって生じる。	13 <input type="checkbox"/> ○
14 加齢性白内障は、硝子体が白く混濁した状態である。	14 <input type="checkbox"/> ×：硝子体 → 水晶体
15 加齢による聴力の低下は低音領域から発生する。	15 <input type="checkbox"/> ×：低音領域 → 高音領域
16 早期のアルツハイマー型認知症で、しばしば嗅覚の低下を認める。	16 <input type="checkbox"/> ○
17 加齢に伴い、唾液分泌量が増加する。	17 <input type="checkbox"/> ×：増加 → 減少

- 18 甘味や酸味は、加齢変化の影響を強く受ける。
- 19 加齢により、動脈弾性の低下がみられる。
- 20 加齢により、肺活量や残気量の減少がみられる。
- 21 直腸内圧感受性の閾値の低下は、加齢による便秘の原因となる。
- 22 認知症の原因で最も多いのはレビー小体型認知症である。
- 23 高齢期の睡眠では、レム睡眠が長くなる。
- 24 高齢者では、歩幅や歩行率（ケイデンス）が低下する。
- 25 高齢者の歩行では、左右の足幅である足隔が減少する。
- 26 高齢者の歩行では、立脚期が短縮する。
- 27 高齢者の歩行では、歩行変動性の増加がみられる。
- 28 立位時に外乱が加えられた場合、高齢者は足関節戦略を利用しやすい。

- 18  ×：甘味や酸味 → 塩味や苦味
- 19  ○
- 20  ×：肺活量が減少するが、残気量は増加する。
- 21  ×：低下 → 上昇
- 22  ×：レビー小体型認知症 → アルツハイマー型認知症
- 23  ×：長くなる → 短くなる
- 24  ○
- 25  ×：減少 → 増加
- 26  ×：短縮 → 延長
- 27  ○
- 28  ×：足関節戦略 → 股関節戦略